

クラウド実践テーマ：顧客満足度の向上、従業員満足度の向上、業務効率の改善

業種：複合サービス事業（アイスホッケーチームの運営）

企業名：GRITS スポーツイノベーターズ株式会社（神奈川県横浜市）【従業員数：10名】
--

クラウド実践によりオンラインで完結する効率的なチーム運営を実現。

1 経営課題

・選手、運営メンバーは他の企業に所属しながらチーム運営（選手の契約や練習等）をしているため、限られた時間の中で効率的にコミュニケーションができるようにしたい。

2 クラウド実践による課題解決

・オンラインで完結する効率的な運用（コミュニケーション、チーム全体のタスク管理、資料作成・共有）を実現するクラウドサービスを導入した。

・導入時に一番苦労したのは、やはりいままでクラウドサービスに慣れていなかったメンバーへのスキルトランスファー、チーム内での利用徹底。

・解決するために他サービス（LINE や SMS、選手間でのメール）を廃止するなど徹底、さらに経営側が積極的にクラウドサービス利用し、選手への利用を促した。

3 導入したクラウドサービス（導入期間：6ヶ月）

・ Slack Technologies, Inc. Slack（運営/選手間のコミュニケーション）

・ Google LLC G-Suite（資料作成/共有、オンライン会議）

・ Fog Creek Software Trello（タスク管理）

4 課題解決に向けた組織運営

・経営トップが他サービスの利用廃止をアナウンスし、新サービスの積極的な利用を推進

・日々の業務でITに関わる選手が積極的に他選手からの要望や「なぜ使えていないか」をヒヤリングし、常に改善案を見直し実施

5 実践事例の成果

・対面の定例打合せを2回/月に減らし、運営に係る業務時間を40時間/週としたことにより、運営/選手がやるべきことに時間を割けるようになった。

・当初より2ヶ月前倒しで個人スポンサーからのスポンサー金額の目標を達成した。